

あいつが来る

御津南部小・5

浦田 龍人

「うっ また出た」

「食べなきやだめ」

「だめだよ」

ぼくの大好きなお肉があるのに

ぼくは少しいやな気分だ

だって

お肉のとなりには

あいつがいる

かきみたいな形をしている食べ物

そう しいたけだ

時間をかせいだ

とりあえず好きな物だけ食べた

あいつだけが残った

できるだけねばった

けどおこられた

はしでつまむ

ぐにやり

いやすぎる

息を止めた

口に運ぶ

まるでナメクジのようだ

おいしいとは言えない

なぜ大人は食べられるのか

本当にふしぎだ

人類がたん生するより前から

こいつたちはいるらしい

「うぐ」

好きになろうと考えてみても

だめだった

まだ口の中に残っている

何とか飲みこんだ

お母さんと目が合った

二ひき目のナメクジを口に入れる

がんばったねと言われたけど

確信した

やっぱりぼくは

あいつがきらいだ